

## バスラ日誌（5月11日）

1 5月1日に第7旅団から第20旅団へと指揮転移して既に10日が経過した。第20旅団の部隊章は、なぜだか知らないが拳（こぶし）マークである。デザイン化されているので、ロボットの手のようだが、黒地の背景に白で拳が描いてある。居住区は、我々のアレンビー・ラインの隣にあるウォータールー・ラインであるが、その衛門にはこの拳マークの旗が翻っている。第7旅団の赤地に白いカンガルーよりは強そうに見えるが（第7旅団の人には極秘）、装備面でも少しずつ改善されているようである。

OSPREYと言ったら何のことか思い出されるだろうか？

3月の初旬に紹介した英軍の新しいアーマーである。これを着用している人がチラホラと見られるようになってきた。現有アーマーについては、あまり羨ましくはないが、新アーマーは軽そう（9.8Kg）で、強度もあり、砂漠仕様の色にもマッチしていて格好がいい。



OSPREY（鳥：ミサゴ）

KESTRELが、戦闘用としては動作がしにくく、状況（脅威の度等）によって変化をつけることができなかったため、襟及び袖の部分が取り外しできるようにした。また、覆う部分の大きさも、完全タイプと半分の大きさのものの2種類がある。表面には、フックをかけることができるよう工夫され、背面に水バックも装着できる。また、プレートは、脅威に応じて、大型と旧タイプの心臓部分のみの小型を使い分けることができる。

2 サマワにいる英軍LOの [REDACTED] は、これもなぜだか知らないが、けん玉がすごくうまい。私も子供の頃やっていたイメージで、「私は日本人だから、けん玉はうまいですよ。」とやってみたが、全く乗せることができず屈辱の時を過ごした。この時、居住区が同じで顔見知りの [REDACTED] (J6) も調整のためサマワにいたが、私が下手くそなのを見て「ガッカリしたと言われてしまった。」雪辱を果たしたかったが、 [REDACTED] は、明日には帰るそうだ。残念。でもご苦労様でした。

3 本日快晴。バスラ4名、極めて健康。



## スミッティLO日々業務報告(5月11日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし [REDACTED] Threat Level [REDACTED]
2 特記事項	PJOCにおける銃撃事案、ヒドル付近における民間コンボイ損傷事案等に関して重点的に情報収集を実施
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内の治安情勢、デモ関連情報、英豪軍の情勢判断、PJOCにおける銃撃事案関連情報、ヒドル付近における民間コンボイ損傷事案関連情報等 (2) 各種業務調整等 明日以降の豪軍支援要請関連、業支隊長・POLAD等キャンブスミッティ訪問関連、豪POLADサマーワ宿营地訪問関連、UAV飛行計画変更関連等 (3) 各種ミーティング等 英豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 RANGE4:英軍(ヘリからの小武器射撃) 1000~1200